

# U.S. Indicators

マクロ経済指標レポート

## 米国 同地区製造業部門の鈍化傾向持続(05年5月フィラデルフィア連銀製造業景況指数)

発表日: 05年5月19日(木)

~ 基調は緩やかな鈍化傾向 ~

(No. UI - 036)

第一生命経済研究所 経済調査部

桂畑 誠治(かつらはた せいじ)

(03-5221-5001 : [seiji@dlri.dai-ichi-life.co.jp](mailto:seiji@dlri.dai-ichi-life.co.jp))

### フィラデルフィア連銀製造業景況指数

	現状 総合	フィラデルフィア連銀製造業景況指数									6ヵ月先見通し 総合
		新規受注	出荷	在庫	雇用	出荷遅延	受注残	販売価格	仕入れ価格	交易条件	
04/05	27.9	22.6	24.2	8.4	20.4	9.3	13.5	27.2	56.4	29.2	43.1
04/06	30.0	26.8	29.0	15.0	18.2	5.5	10.3	27.7	50.8	23.1	40.4
04/07	35.5	34.2	39.7	3.2	22.9	14.8	17.2	33.8	50.2	16.4	37.6
04/08	29.2	23.2	32.8	1.8	20.0	5.8	3.9	33.6	54.3	20.7	50.3
04/09	15.9	26.8	25.4	2.7	22.9	2.9	2.8	34.6	56.7	22.1	43.6
04/10	27.2	23.5	26.5	2.4	15.0	0.3	2.2	33.2	57.2	24.0	27.8
04/11	19.7	20.8	21.4	4.2	15.4	2.9	1.8	30.3	55.4	25.1	47.9
04/12	25.4	20.9	25.6	4.5	14.0	1.1	3.0	21.1	53.8	32.7	39.0
05/01	13.2	9.8	15.9	2.7	17.0	3.2	5.2	24.7	66.1	41.4	25.5
05/02	23.9	11.7	23.8	7.4	12.3	7.1	2.8	24.6	43.5	18.9	26.5
05/03	11.4	13.2	14.7	5.3	10.1	3.5	2.1	15.3	29.7	14.4	29.8
05/04	25.3	20.3	29.4	3.4	16.8	5.1	3.8	28.0	50.5	22.5	27.5
05/05	7.3	15.0	14.9	2.0	5.4	0.5	0.1	15.7	30.9	15.2	22.3

(出所)フィラデルフィア連銀

### 7.3と前月から18.0 ポイントの大幅低下

05年5月のフィラデルフィア連銀製造業景況指数(フィラデルフィア連銀管轄地区の製造業、ゼロが拡大縮小の分岐点)は、+7.3と市場予想の+17.3を大幅に下回り4月の+25.3から18.0ポイント低下した。5月のNY連銀製造業景況指数に加えて、フィラデルフィア連銀製造業景況指数が大幅に低下したため5月のISM製造業景況指数に対する悲観的な見方が強まった。利上げ打ち止め期待から好感する向きもあるが。

もっとも、この統計は月次での変動が大きい統計であるため3ヵ月移動平均をみる必要がある。同ベースでの総合指数は、プラス幅が緩やかに縮小しており同地区製造業部門が緩やかな鈍化傾向を辿っていることを示している(2Pグラフ参照)。

### 仕入れ価格のプラス 幅縮小も生産の鈍化 を示唆

個別にみると、新規受注、出荷、在庫のプラス幅縮小といった動きから、目先同地区の生産鈍化が見込まれる。インフレ面では、仕入れ価格が足元での原材料価格低下を受け再び大幅に低下、同時に販売価格も低下していることから、製造業部門でのインフレ圧力が弱まっていることが示唆されている。収益性では、販売価格、仕入れ価格ともにプラス幅が大幅に縮小したが、仕入れ価格の低下幅が大きかったため、交易条件は前月から改善した。このような中、雇用指数が+5.4と低下、労働時間は2.8とマイナスに転じていることから、同地区製造業雇用が減少する可能性が示されている。

### 同地区での設備投資 が抑制されるリスク

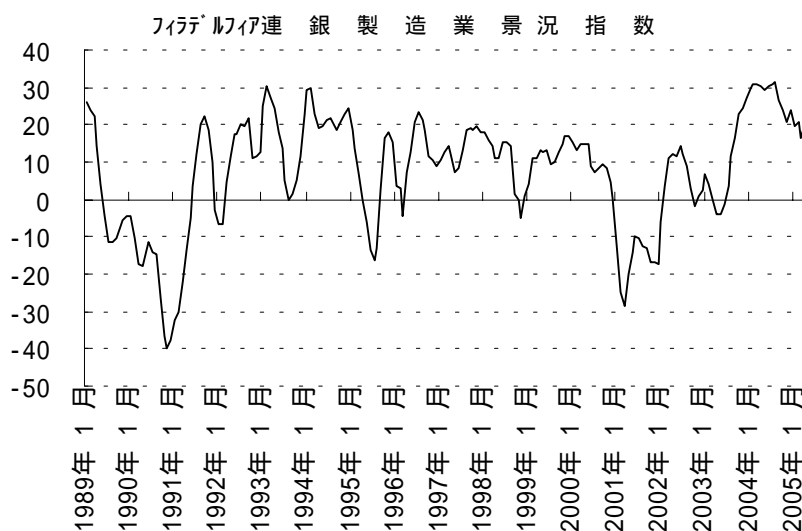
先行きに関する調査では、半年後の景況感を示す指数は+22.3と4月の+27.5から小幅低下にとどまり90年代後半のITバブル時のプラス幅を維持していることから、経営者の楽観的な見方が維持されている。しかし、半年後の収益環境では、仕入れ価格の

上昇圧力軽減を見込んでいるものの、販売価格のプラス幅が大きく縮小していることから、引き続きコスト削減圧力が強い状況を予想している。このような見通しのもと、半年後の雇用は+7.0(4月+19.2)とプラス幅が大きく縮小していることから、雇用が停滞する可能性を示唆している。さらに、労働時間もプラス幅が大幅に縮小しており、同地区製造業従業員の所得拡大ペース鈍化が見込まれる。また、在庫についてはマイナス幅が拡大しており、引き続き在庫の削減を予想している。このように、先行きに関しては、雇用・在庫を抑制、投入コストの上昇を吸収することで、全体的な景況感が維持される状況が想定されている。

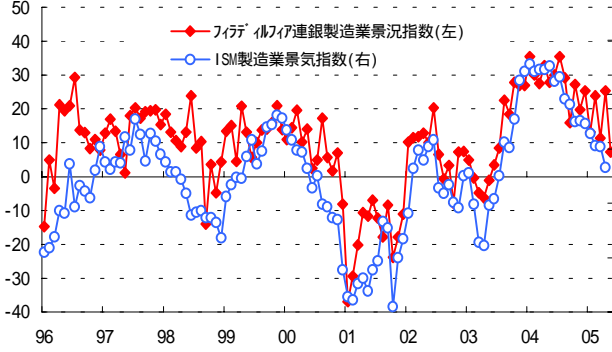
半年後の設備投資見通しは、コスト削減圧力が強まる見通しのもと、+15.7と4月の+32.1から大幅に低下しており、同地区製造業での設備投資が抑制されるリスクが高まった。

### ISM製造業景気指数は前月から低下が見込まれる

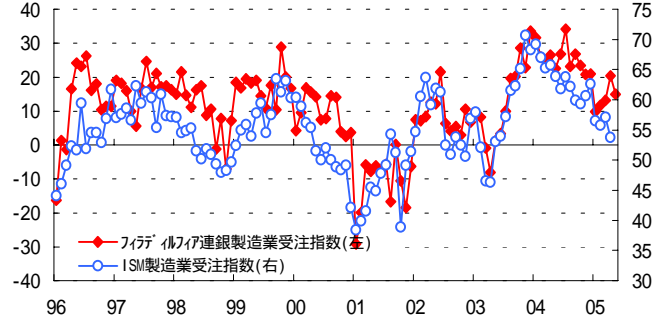
この指数は、ペンシルベニア州東部、デラウェア州、ニュージャージー州南部の製造業の景況感を表す指標であるが、全国の製造業の景況感を示すISM製造業景気指数と似た動きをすることが多い。5月にNY連銀製造業景況指数(エンパイア・ステイト景況指数)、フィラデルフィア連銀製造業景況指数が前月から低下したことから、5月のISM製造業景気指数は4月の53.3から52.3程度への低下が見込まれる。



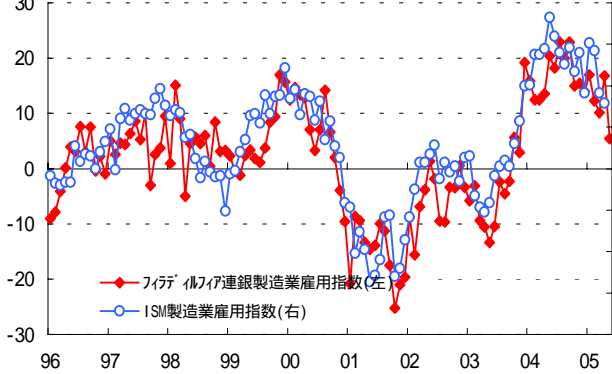
フィデリアルフィア連銀製造業景況指数とISM製造業景況指数の推移



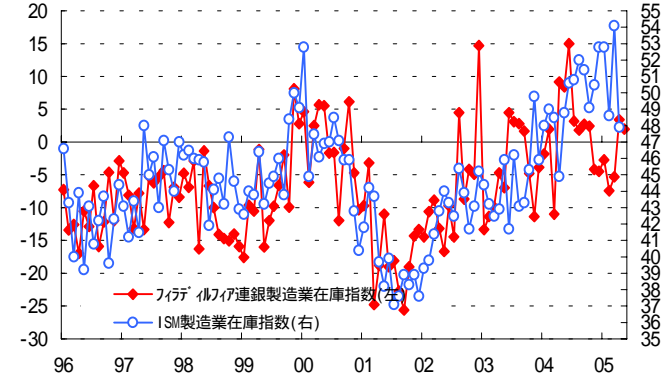
フィデリアルフィア連銀製造業受注指数とISM製造業受注指数の推移



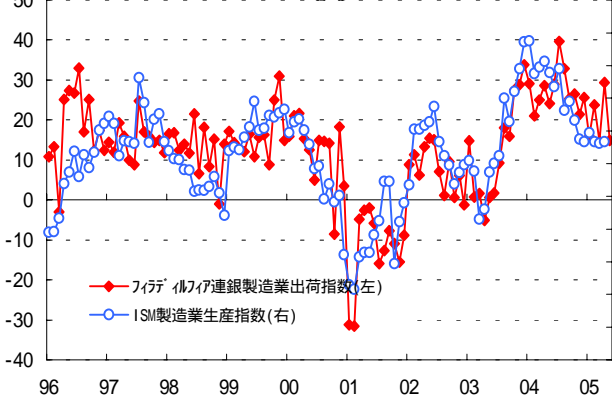
フィデリアルフィア連銀製造業雇用指数とISM製造業雇用指数の推移



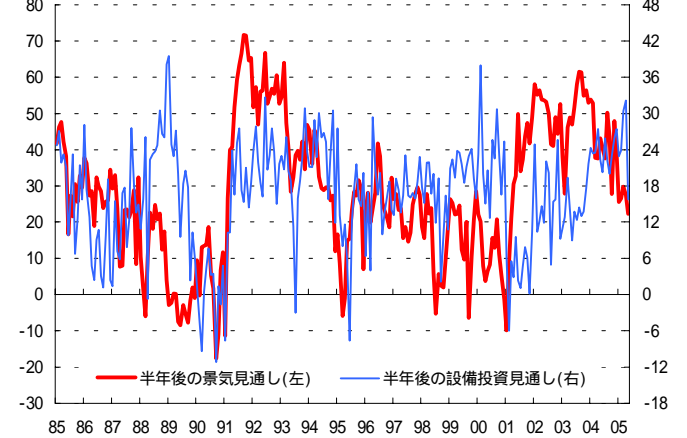
フィデリアルフィア連銀製造業在庫指数とISM製造業在庫指数の推移



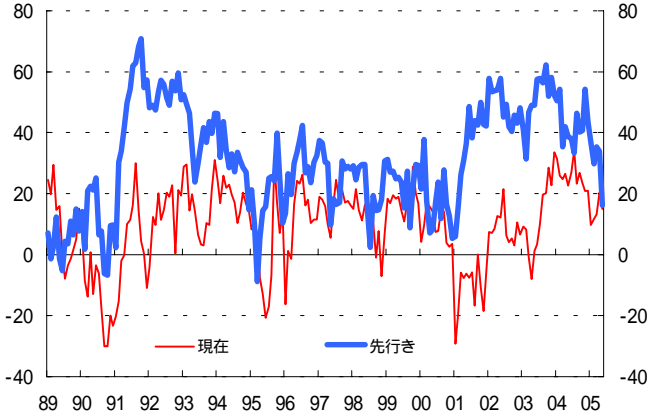
フィデリアルフィア連銀製造業出荷指数とISM製造業生産指数の推移



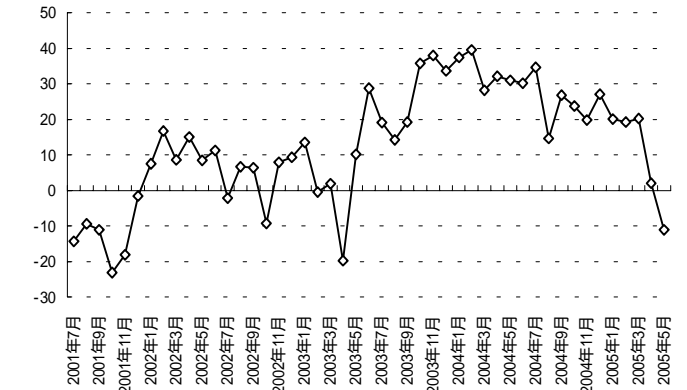
半年後の景気、設備投資見通しの推移



現在と先行きの新規受注の推移



NY連銀製造業景況指数の推移



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。